

広報

やさと

NO.598

2005
(平成17年)

4月

目次

- 茅葺民家が生き続けるまち・八郷 P2・P3
- 平成17年度施政方針
- 平成17年第1回八郷町議会定例会 P4・P5
- 平成17年度八郷町一般会計
- 各特別会計予算 P6
- 町職員定期異動 P7
- こくほ税率と納期を改正他 P8
- 国保加入者の人間ドック助成制度
- ゆりの郷の利用料
- 住民異動届出時の本人確認の実施 P9
- けんこう通信 P10・P11
- 図書室からのご案内 P11
- まちの話題できごと P12・P13
- みんなの広場 P14・P15
- 合併申請書を提出・広報クイズ P16



八郷町立園部小学校入学式 4/6

茅葺民家が生き続けるまち・八郷

日本の気候・風土に育まれてきた、伝統的な茅葺屋根の民家。八郷町には、今なお数多くの茅葺民家が残っています。

3月13日、NPO法人・日本民家再生リサイクル協会（JMRA・石井圭子会長）の会員たちが当町の茅葺民家を訪ね、八郷町茅葺屋根保存会（木崎眞会長）の皆さんと交流会を行いました。

気候が温暖な八郷町では、稲作や果樹栽培などの農業が盛んであったため、その豊かな財力を背景に古くから茅葺屋根が葺かれてきました。昔は農家の約70%が茅葺屋根だったといいます。

しかし、高度経済成長期になり、経済・社会構造や生活様式が変化する中で、茅葺民家は取り壊され、急速に姿を消していきます。

現在八郷町には60数棟の茅葺民家が残っていますが、当町のように、屋根にトタンをかぶせない状態で、しかも屋根のぐしなどの装飾も美しく洗練された姿で茅葺民家が残っている例は、都市近郊では皆無といわれます。

平成15年11月、町観光協会は承諾のとれた茅葺民家31軒の写真と所在地を掲載した観光マップを作成。マスコミで取り上げられ、茅葺民家を見たいという観光客が増える一方で、残っている茅葺民家が徐々に姿を消しつつあります。

そのような現状をうけ、ボランティアによって保存への取り組みが始まり、平成16年3月には八郷町茅葺屋根保存会が発足しました。

* * *

特定非営利活動法人（NPO）の日本民家再生リサイクル協会（以下、JMRA）は、民家に関心を持つすべての人々を全国的なネットワークで結び、民家の保存や再生・古材のリサイクルの普及を進めることを目的として1997年に設立されました。現在会員数は約2100人。会員の3分の1は建築業関係者、残りは民家に興味を持ち民家が好きだという、サラリーマン、主婦、学生などの一般。

JMRAは、民家の持つ造形的な美しさ、自然素材のぬくもり、自然と共生する暮らしなど、その良さを残しながら、現代の生活に合った要素を加えて魅らせる「民

江戸時代に建てられた木崎眞さん宅の茅葺民家

▼装飾の施されたぐし（木崎眞さん宅）



▲8層の段になっている茅葺屋根（木崎眞さん宅）

「家再生」を支援する活動や、解体される予定の民家と新たに民家を求める人々とを結ぶ情報提供も行っています。

* * *

当町の茅葺屋根保存会発足時より、JMRA役員たちが何度か当町を訪れ茅葺民家を視察。そして、このほどJMRAの依頼を受けて、JMRA会員を対象に八郷町ふるさと体験協議会（木崎眞会長）と保存会共催で交流会「茅葺民家で田舎体験 猪鍋と餅もちバイキング」を開催。JMRAの会員約50名、保存会・ふるさと体験協議会などから30名が参加しました。

木崎眞さん宅の茅葺屋根を見学する参加者たち



一行は、最初に上青柳の木崎眞さん宅の茅葺民家を見学。8層になっている軒先の茅葺や装飾の施された屋根のぐしの様子に、参加者からは「すばらしい」と感嘆の声が上がっていました。

その後、佐久で観光ぶどう園を経営する大場克己さん（保存会副会長）宅へ。大場さんの家も茅葺民家。その庭先で、保存会と協議会の皆さんが作った猪鍋や、杵つきの餅が振舞われました。

昼食の後、交流会が行われ、参加した皆さんの話を聞くことができました。



おいしい猪鍋と餅で昼食

保存会とJMRAが交流会を開催 ——交流会での皆さんのお話——

茅葺民家は伝統的な農村文化から生まれました。消滅させてしまふのは惜しい。しかし、茅葺屋根を維持するのは大変なことです。茅葺の保存には、2つの問題を解決しなければなりません。まず、材料となる茅がないこと。そして、茅葺職人の後継者がいないことです。そして、最終的には地域全体がこれらの文化を貴重だと考え、保存へ向けた住民運動がどう盛り上がりつついくかが問題となるでしょう。



木崎眞さん
(上青柳)

都会から来るお客さんから「なつかしいなあ。私の生まれた家も茅葺なんですよ。ぜひ、この茅葺を残していただくさい」と励まされています。茅葺が好きなになりました。皆さんの温かい支援をいただきながら、日本の原風景ともいえる茅葺を保存していく覚悟です。



大場克己さん
(佐久)

古民家は、冬は寒い、暗い、水回りが不便ということもあり、近年全国でどんどん取り壊されています。しかし、床暖房を入れたり、照明を整備したり、水回りの改修をしたりと、やり方によって改善していける。私たちはそれを「民家再生」と言っています。「民家再生」の運動を進め、日本の伝統文化を引き継いでいる民家を一軒でも多く残していきたいですね。



清沢和弘さん
(JMRA 常任理事)



大場克己さん宅で行われた交流会



平成17年度 施政方針 (抜粋)

平成17年八郷町議会第1回定例会の開会にあたり、私が町政に臨む所信の一端を申し上げ、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願いする次第でございます。

平成17年度は、市町村合併を最優先施策に捉え、第6次八郷町総合計画を基本として、次に示す6つの視点を柱に町政運営に取り組んでまいります。

1 「快適で住みよい調和のとれたまち」

都市計画では、豊かな自然環境の保全を基本とした総合的かつ計画的な土地利用を推進するとともに、計画的な道路、河川、上下水道などの都市基盤の整備を進め、自然と都市が調和するまちづくりを目指します。

道路・交通では、国県道のバイパス化や拡幅整備等の早期完成を関係機関に強く働きかけます。特に、上首峠及び朝日峠のトンネルは、関係市町村と連携して、県に対し早期完成を強く要望します。町道も、計画的に整備を進め、特に、幹線道路である飯塚・山崎線の未整備区間の拡幅改良と岩間・八郷線の早期完成を目指します。

恋瀬川改修は、周辺住民の皆様には大変重要な問題であることから、早期改修が図られるよう、県に対し強く働きかけます。

上水道は、安全で安定した水供給を図るため、老朽化した配水管の布設替えを計画的に進めます。

下水道は、特定環境保全公共下水道事業や農業集落排水事業により、計画的に整備を進めるとともに、処理施設の適正な維持管理に努めます。また、公共下水道や農業集落排水整備事業を補完する浄

化槽は、高度処理型浄化槽の設置補助を行い普及に努めます。

2 「安全でゆとりある環境のあるまち」

廃棄物処理は、分別収集の徹底により、ごみの減量化とリサイクルを推進するとともに、不法投棄の発見通報体制と監視活動の強化を図るなど、ごみの適正処理に努めます。

消防・防災は、町民の生命や財産を守るため、消防・防災体制の強化を図るとともに、消防団詰所や防火水槽等の整備を進めます。

交通安全については、関係機関との連携により、信号機や横断歩道の設置促進を図るとともに、ガードレール、カーブミラー、スクールゾーンの整備に努めます。

3 「次世代を担う人を育むまち」

教育については、家庭におけるふれあいを基本に、生活や遊びなどの体験を通して、心と体を培う就学前教育の推進を図るとともに、子どもたちの「生きる力」を育てるため、「創意工夫を活かした特色のある教育課程の編成」、「夢をはぐくみ、個性を伸ばす教育活動の創造」、「信頼と活力を生む開かれた学校づくり」に取り組みます。

教育施設は、老朽化した学校施設の改善を図るため、吉生小学校

と東成井小学校の屋上防水工事を実施するとともに、教材等の整備を進めます。また、旧朝日小学校校舎は、地元要望に沿った活用を検討します。

生涯学習については、誰もがいきいきと学習できる環境づくりをめざし、生涯学習の推進体制の確立を図るとともに、各種講座や学級を開催するなど、趣味や教養あるいは交流を深める機会の拡充に努めます。

4 「誰もが安心して暮らせるまち」

保健・医療については、乳幼児から高齢者まで町民すべての健康維持を図るため、保健センターを拠点として、各種検診や健康教育、健康相談等の保健サービスの充実に努めます。また、乳幼児医療費の負担軽減を図るため、引き続き、4歳未満児までの医療費支給を実施します。

高齢化社会への対応は、特別養護老人ホーム等との連携を強化し、要支援者などの入所待機者の解消や短期入所・通所介護による高齢者福祉の充実に努めるとともに、高齢者が自分の能力や経験を生かし、生きがいを持って働くことができるようシルバー人材センターの活動を支援します。

少子化対策については、安心して子どもを育てる環境づくりを進

めるため、低年齢保育、延長保育、緊急保育などの保育ニーズへの対応を図るとともに、小学校空き教室を利用した放課後児童保育事業を拡大します。

5 「地域産業の連携と交流により活力を生むまち」

農業については、都市近郊の立地条件を生かした生産性の高い農業振興を目指し、関係機関との連携による営農指導の強化、生産組織や後継者の育成、生産施設の整備促進を図るとともに、田園交流基盤整備事業や田園空間整備事業、団体営ふるさと農道整備事業、基盤整備促進事業等による農道整備や県単土地改良事業によるかんがい排水施設の整備を推進します。

林業も、森林総合整備計画に基づき、林道の整備や適正な森林施業、保全管理を推進し、森林の健全な育成を図ります。

商工業については、商工関係機関と連携し、経営近代化のための各種融資制度の活用を推進するとともに、商店街活性化を目指し、商業活性化協議会の運営や各種イベント等の開催を支援します。

観光では、町民や観光客の健康・やすらぎの場、自然とのふれあいと交流の場として、やさしく温泉「ゆりの郷」、国民宿舎「つくばね」、ふれあいの森等について、施設の



平成17年第1回八郷町議会定例会

平成17年第1回八郷町議会定例会が、3月10日に招集され、25日まで16日間の日程で行われました。審議された案件は、次のとおりで、すべて原案のとおり可決されました。

●報告

▽専決処分の承認

八郷町税条例の一部を改正する条例

●議案

▽新治地方広域事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について

▽土浦石岡地方社会教育センター一部事務組合を組織する市町村の数の減少及び規約の変更について

▽湖北環境衛生組合を組織する市町村数の減少及び規約の改正について

▽石岡地区斎場組合を組織する地方公共団体の変更及び規約の改正について

▽石岡地区営農センターを組織する市町村の数の減少及び規約の変更について

▽土浦石岡地方広域市町村圏協議会を設ける普通地方公共団体の数の減少について

▽土浦石岡地方広域市町村圏協議会を設ける普通地方公共団体の数の増加及び規約の変更について

▽つくば市並びに筑波郡及び新治郡町村等公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減及び同公平委員会規約の変更について

▽茨城県市町村総合事務組合規約の一部改正について

▽茨城租税債権管理機構規約の改正について

▽平成16年度八郷町一般会計補正予算（第7号）

▽平成16年度八郷町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

▽平成16年度八郷町老人保健特別会計補正予算（第3号）

▽平成16年度八郷町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

▽平成16年度八郷町下水道事業特別会計補正予算（第3号）

▽平成16年度八郷町水道事業会計補正予算（第3号）

▽八郷町役場出張所設置条例の一部を改正する条例

▽八郷町児童保育事業実施条例の一部を改正する条例

▽八郷町国民健康保険条例の一部を改正する条例

正する条例

▽平成17年度八郷町一般会計予算

▽平成17年度八郷町国民健康保険特別会計予算

▽平成17年度八郷町老人保健特別会計予算

▽平成17年度八郷町農業集落排水事業特別会計予算

▽平成17年度八郷町下水道事業特別会計予算

▽平成17年度八郷町水道事業会計予算

▽八郷町つくばねオートキャンプ場の指定管理者の指定について

▽町道路線の廃止について

▽町道路線の認定について

▽石岡市及び新治郡八郷町の廃置分合に伴う財産処分に関する協議について

▽石岡市及び新治郡八郷町の廃置分合に伴う経過措置に関する協議について

●同意

▽八郷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

鯉淵徳松氏が再任されました。

充実に努めます。また、茨城県フ
ラワーパークは、県で、展示温室
トイレ・レストランの改修、イン
フォメーションセンターの整備と
ともに、開園20周年を記念した「花
と食の祭典」の開催が予定されて
います。

6 「つづいていこうね」

コミュニティについては、地域
住民のコミュニティ活動の促進を
図るため、石野地区で、新田園空
間整備事業による集会施設の建設
を予定しています。

町民参加については、町民によ
る自主的なまちづくりを推進する
ため、「八郷町緑豊かなまちづく
り条例」に基づき、認定となった
まちづくり協議会のまちづくり活
動に対し、引き続き支援をします。

行政運営では、行政サービスの

向上と事務事業の効率化のため、
情報通信基盤の整備活用を図りま
す。なお、情報通信基盤の整備活
用は、セキュリティポリシーを遵
守し、個人情報保護対策に十分配
慮して進めます。

以上、町政運営の基本的な考え
方と施策の概要について説明申
し上げましたが、私は、合併が実
現しますと、7カ月に満たない任
期となります。短い期間ではござ
いますが、まちづくりの総仕上げ
として、町民と行政が一体となっ
た「対話」と「参加」による新た
な未来を見据えた行政運営に努め
てまいりますので、議員各位並び
に町民の皆様のご理解とご協力を
賜りますようお願いを申し上げます。
私の所信表明といたします。

平成17年度

町の予算が決まりました

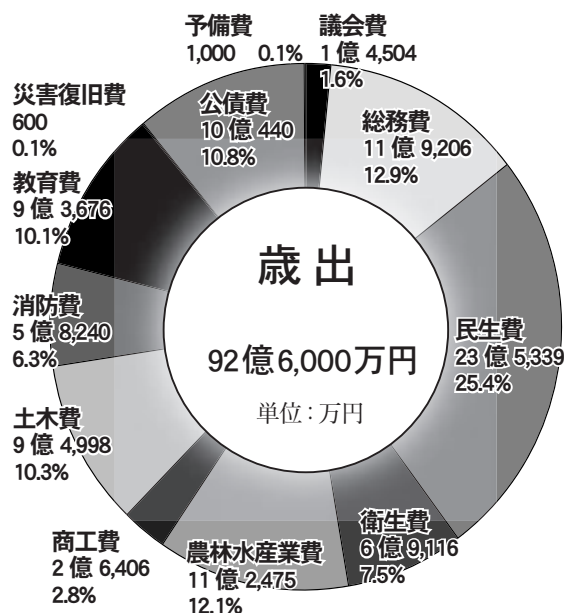
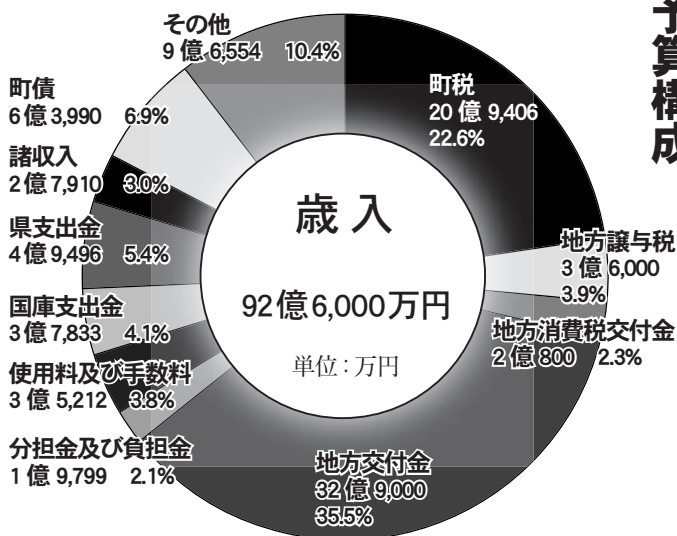
平成17年度八郷町の一般会計・各特別会計・水道事業会計の予算案は、3月10日から25日にかけて開かれた第1回八郷町議会定例会に提出、常任委員会で審議され、25日に原案のとおり可決成立しました。

●一般会計 ●特別会計 ●水道事業会計

合計総額 **171 億円**

歳入で、前年度より増加が見込まれる主なものは、一般財源では固定資産税の増加がわずかに見込まれる町税、三位一体改革による国庫補助負担金の一般財源化に伴う地方譲与税の所得譲与税です。特定財源では、国庫支出金の増が見込まれます。これに対し、減少が見込まれるのは、一般財源では、地方消費税交付金、臨時財政対策債などと、特定財源の県支出金などとなっています。不足する財源は、財政調整基金から繰り入れることとしています。

一般会計歳入歳出予算構成



歳出は、子育て支援や、地域営農支援、商店街の活性化対策、幹線町道や林道の整備、消防・防災活動の充実のための消防施設の改築、教育施設の改修など住民に直接係わる施策や合併を見据えた施策を重点に計上しました。

各会計予算総括表

単位: 万円・%

会 計 名		平成 16 年度	平成 17 年度	対前年度比
一 般 会 計		98 億 4,000	92 億 6,000	－ 5.9%
特 別 会 計	国民健康保険	28 億 7,000	29 億 8,500	4.0%
	老 人 保 健	26 億 700	27 億 5,800	5.8%
	農業集落排水	1 億 5,310	3 億 700	100.5%
	下 水 道 事 業	26 億 800	8 億 2,900	－ 68.2%
	小 計	82 億 3,810	68 億 7,900	－ 16.5%
水 道 事 業 会 計		15 億 7,410	9 億 7,630	－ 38.0%
計		196 億 5,220	171 億 7,830	－ 12.6%

町税の内訳

単位: 万円・%

税 目	平成 16 年度	平成 17 年度	対前年度比
町 民 税	7 億 6,558	7 億 6,180	－ 0.5%
固定資産税	11 億 1,749	11 億 3,946	2.0%
軽自動車税	5,092	4,872	－ 4.3%
町たばこ税	1 億 3,279	1 億 2,388	－ 6.7%
入 湯 税	1,635	2,012	23.0%
計	20 億 8,313	20 億 9,406	0.5%

町職員異動のお知らせ

平成17年4月1日付
() は旧所属

【総務課】

▽課長補佐兼行政係長古内勝人
(総務課) ▽文書法制係長田上幸子 (管財課) ▽財政係長島田美智男 (水道課)

【恋瀬出張所】

▽主査富田範子 (住民課)

【秘書広聴課】

▽課長大岡哲雄 (福祉課) ▽課長補佐兼職員係長前沢洋一 (農政課) ▽広報係長久保田克己 (商工観光課)

【企画課】

▽都市計画係長岡崎喜美子 (生涯学習課)

【管財課】

▽主幹鶴井重則 (建設課) ▽主事小松崎深雪 (秘書広聴課)

【税務課】

▽資産税係長足立裕路 (中央公民館) ▽主査猫崎弘美 (国保医療課) ▽主事西口逸郎 (農政課) ▽主事木崎憲一 (企画課) ▽主事富田暁子 (学校教育課)

【住民課】

▽課長市村明 (総務課) ▽課長補佐兼戸籍係長大枝茂樹 (住民課) ▽住民係長鈴木隆之 (税務課) ▽主査市塚節子 (議会事務局) ▽主幹大石美智子 (税務課)

【福祉課】

▽課長高野喜市郎 (生涯学習課)

▽課長補佐兼地域改善対策係長岡本かつ江 (福祉課) ▽社会福祉係長仲野谷昭浩 (下水道課) ▽主査内田満 (農政課)

【柿岡保育所】

▽所長補佐兼主任保育士坂本廣子 (林保育所) ▽主査兼保育士関京子 (みなみ保育所)

【葦穂保育所】

▽所長以後崎隆 (ふれあいの森) ▽主任保育士額賀幸子 (恋瀬保育所)

【恋瀬保育所】

▽主任保育士細谷孝子 (瓦会保育所)

【瓦会保育所】

▽調理師小川則子 (学校給食センター)

【園部保育所】

▽所長補佐兼主任保育士加藤初美 (みなみ保育所) ▽主査兼保育士平本尚子 (柿岡保育所) ▽主査兼保育士飯嶋京子 (林保育所)

【林保育所】

▽主任保育士西村のり子 (園部保育所) ▽保育士松川右子 (みなみ保育所) ▽調理師白井美樹 (学校給食センター)

【みなみ保育所】

▽所長補佐兼主任保育士内木さち子 (柿岡保育所) ▽主査兼保育士清水範子 (園部保育所) ▽保育士長谷川和明 (園部保育所)

【保健衛生課】

▽課長桜井正夫 (県フラワーパーク) ▽保健予防係長宮城幸子 (保健衛生課) ▽主査大久保正見 (つくばねオートキャンプ場)

【国保医療課】

▽課長松崎守男 (秘書広聴課) ▽課長補佐兼国保年金係長久保田正美 (総務課) ▽主査小松崎初枝 (恋瀬出張所) ▽主幹秋原晶子 (住民課) ▽主事高橋加通 (税務課) ▽主事酒井正樹 (農政課)

【農政課】

▽課長補佐 (農政・農産・地籍担当) 兼農政係長嶋田行正 (学校教育課) ▽主査中根美代子 (中央公民館) ▽主事平智昭 (建設課) ▽主事櫻井佳恵 (国保医療課) ▽主事大久保和夫 (下水道課)

【商工観光課】

▽商工係長滝田福江 (国保医療課) ▽主査長戸宜子 (税務課)

【県フラワーパーク】

▽事業課長岡野賀之 (会計課)

【ふれあいの森】

▽所長坂入寛治 (生涯学習課) ▽課長甲一郎 (秘書広聴課) ▽舗装係長上野和男 (建設課) ▽主事 中泉茂紀 (水道課) ▽主事岡野重文 (管財課)

【建設課】

【下水道課】

▽主幹今橋輝雄 (福祉課)

【会計課】

▽課長鈴木幸子 (住民課) ▽主査坂本けい子 (農政課)

【水道課】

▽業務係長奥庭清 (管財課) ▽主査富田恵美子 (会計課) ▽主事岡寄江利子 (農政課)

【学校教育課】

▽学校教育係長真家忠 (企画課) ▽主査鈴木やい子 (水道課)

【瓦会小学校】

▽校務員磯山みち代 (吉生小)

【林小学校】

▽校務員大田幸子 (東成井小)

【園部小学校】

▽校務員鈴木宏美 (南中)

【東成井小学校】

▽校務員河合千恵美 (柿岡中)

【柿岡中学校】

▽校務員村田さち江 (園部小)

【南中学校】

▽校務員小松崎まち子 (林小)

【生涯学習課】

▽課長杉田吉行 (総合運動公園管理事務所所長兼務及び併任を解く) ▽課長補佐兼生涯学習係長渡辺利生雄 (秘書広聴課)

【社会体育課】

▽課長雨貝和男 (国保医療課) ▽課長補佐兼社会体育係長森正美 (税務課) ▽主査友常豊行 (生涯学習課) ▽主幹塩谷真知子 (生涯学習課)

【中央公民館】

▽副館長兼公民館係長黒崎輝夫 (農業委員会事務局) ▽主査森田孝子 (福祉課)

【農業委員会事務局】

▽事務局長鈴木孝夫 (国保医療課) ▽事務局長補佐兼係長木村浩一 (建設課)

【学校給食センター】

▽所長助川時男 (学校給食センター) ▽所長補佐兼管理係長小林敏夫 (福祉課) ▽調理師高橋良子 (瓦会保育所) ▽調理師小林和子 (林保育所)

【石岡市・八郷町合併協議会事務局へ派遣】

【退職者】

▽主事小山俊之 (企画課) ▽茨城租税債権管理機構事務所へ派遣 ▽主事稲葉孝 (税務課)

【退職者】

3月31日付け
▽山中和夫 農業委員会事務局長

▽高橋進 (建設課長) ▽小松崎安代 (住民課長) ▽中嶋秋夫 (葦穂保育所所長) ▽高橋道子 (葦穂保育所主任保育士) ▽櫻井洋子 (瓦会小学校務員) ▽来栖昭雄 (保健衛生課長) ▽藤岡直子 (保健衛生課係長) ▽有間寿 (保健衛生課主査)

▽福田美佐子 (国保医療課主査)

▽綿引育子 (商工観光課主査)

▽立田光一 (学校給食センター所長)

▽中山富美子 (学校給食センター調理師)

税率と納期を改正

平成17年度から国民健康保険税の内、介護保険分の税率と賦課限度額が改正になります。

併せて納期が、年6回から年8回に変更になります。

●税率

一人あたりの介護保険分均等割が6000円から8000円に改正されます。

●賦課限度額

一世帯あたりの介護保険分賦課限度額が7万円から8万円に改正されます。

なお、平成17年度の国民健康保険税率は、次のとおりです。

区 分	医療保険分	介護保険分	
		改正前	改正後
所 得 割	8.0%	1.0%	1.0%
資 産 割	40.0%	8.0%	8.0%
均 等 割	18,000円	6,000円	8,000円
平 等 割	20,000円	4,000円	4,000円
賦課限度額	530,000円	70,000円	80,000円

※ が今回改正されたところ。

※所得に応じて4割または、6割の軽減があります。

●納期

平成17年4月から、一回あたりの納付額を軽減するために、納期が年8回に変更になります。

納期は、次のとおりです。

期 別	納 期
第1期	5月20日から 5月31日まで
第2期	7月20日から 7月31日まで
第3期	9月20日から 9月30日まで
第4期	10月20日から 10月31日まで
第5期	11月20日から 11月30日まで
第6期	12月15日から 12月25日まで
第7期	1月20日から 1月31日まで
第8期	2月20日から 2月末日まで

※第1期は、前年度に賦課された保険税年額の8分の1を納付額とした暫定額です。

被保険者証が更新されます

4月から、国保の被保険者証（カード）の色が、現在使われている「エンジー色」から「みどり色」に変わります。

4月以降に受診される場合は、必ず新しい被保険者証を提示してください。

●被保険者証（カード）は、これまでと同じく世帯主にまとめて交付します。

●被保険者証の裏面に記載されている注意事項をよく読んでおいてください。

●修学のために八郷町から他の市町村へ転出する場合は、国保医療課の窓口への届け出が必要で。

●被保険者証の記載事項に変更があったときは、14日以内に国保医療課の窓口へ届け出てください。

●国保への加入やぬけるときのなど手続き中のときは、医療機関の窓口申し出てください。

●被保険者証は病院などに預けないで、必ず手元に保管してください。

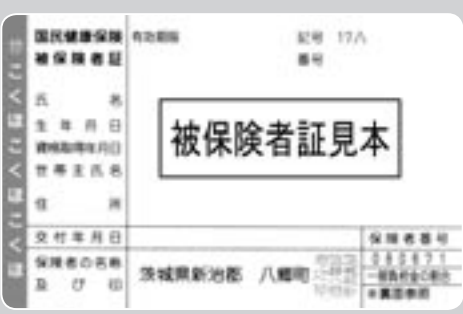
被保険者証は、被保険者の証明書であり医療を受ける場合必ず必要なものです。

新しい国保連協委員の顔ぶれ

任期満了に伴う八郷町国民健康保険運営協議会委員の新たな顔ぶれが決まりました。

- 1 被保険者を代表する委員
 - 2 保険医または、保険薬剤師を代表する委員
 - 3 公益を代表する委員
- 八郷町国民健康保険運営協議会は、次の1から3のそれぞれの代表が各6名ずつ選出され18名で構成されています。任期は、平成17年3月1日から平成19年2月28日までの2カ年です。
- 協議会は、町長の諮問機関として◎保険税の賦課方法に関する事項◎保険給付の種類及び内容に関する事項◎予算、決算など国民健康保険事業の運営方針を決定することが目的です。

受け取ったら、
すぐに記載内容を確認！



公 益 代 表	医療機関代表	被保険者代表	区 分
中 飯 鈴 佐 菱 藤	江 吉 桜 鈴 田 浅	岡 市 金 河 仁 土	氏 名
島 田 木 々 沼 代	畑 川 井 木 中 野	本 村 敷 美 村 平 田	地 区
政 守 光 木 一 茂	隆 忠 郁 和	武 佐 美 二 啓	
男 之 雄 明 夫 則	夫 侑 隆 守 男 夫	昇 雄 男 子 郎 子	
瓦 小 恋 柿 園 葦 穂	柿 岡 小 桜 瓦 会 葦 穂	恋 柿 林 小 小 幡	
会 幡 瀬 岡 部 穂	岡 岡 岡 岡 岡 岡	岡 岡 岡 岡 岡 岡	

●問い合わせ先

役場1階 国保医療課

内線 1121

国保加入者の人間ドック助成制度

●問い合わせ先 役場1階 国保医療課 内線1121

4月から指定病院と助成金が変わります

八郷町国民健康保険に加入している方への人間ドックと脳ドックの助成金がそれぞれ3000円増額になり、また、指定医療機関が4月から変更になります。

◎ドックの指定医療機関、検査料金、助成金の金額は次のとおりです。

検診機関	検診の種類	検診料金	町助成金	被保険者負担金
筑波メディカルセンター	日帰り人間ドック	39,900円	25,000円	14,900円
	日帰り脳ドック	52,500円	30,000円	22,500円
神立病院	日帰り人間ドック	37,800円	25,000円	12,800円
	日帰り脳ドック	43,050円	30,000円	13,050円
土浦協同病院	日帰り人間ドック	37,800円	25,000円	12,800円
石岡市医師会病院	日帰り人間ドック	36,750円	25,000円	11,750円

●受診資格

- ▽八郷町国民健康保険の被保険者
- ▽助成金申請時に国民健康保険税を完納している世帯の被保険者
- ▽当該年度中にいずれかのドックも受診していない被保険者
- ▽受診日現在で満30歳の年齢に達している被保険者

●受診申込

あらかじめ国保医療課に申し込み、町発行の受診券を受診する医療機関に持参してください。受診券を持たずに受診した場合は助成の対象となりませんので注意してください。

●助成人数

平成17年度は、人間ドック100人、脳ドック20人を予定し、定員になり次第締め切ります。

●検査項目

医療機関によって若干内容が異なりますので、詳しくは各医療機関にお問い合わせください。

第三者のなりすましによる転入届、転出届等を防止するため、平成17年6月1日（水）から、住民異動届を提出される方の本人確認を実施します。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

6月1日から

住民異動届出時の本人確認の実施

1 対象となる届出

付記転出届を除くすべての住民異動届（転入届・転居届・転出届・世帯変更届）が対象です。

2 本人確認の対象者

八郷町役場に届出書を提出される方が対象です。代理人や使用者の方が届出書を提出される場合は、代理人、使用者の方について本人確認を行います。

3 本人確認の方法

次のいずれかの身分証明書で届出書を提出される方の本人確認を行いますので、届出時には忘れずにご持参ください。

- ①運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード
- ②療育手帳、敬老手帳、健康保険の被保険者証等

※上記身分証明を持参されない場合は、窓口で質問をさせていただくことがあります。

●問い合わせ先 役場1階 住民課 内線 1111



八郷町大字小幡 1416
電話 (42)4126

やさこ温泉ゆりの郷

4月1日から
午後7時以降
大人の利用料が
200円引き下げ

4月1日から、午後7時以降八郷町ふれあい交流施設「やさこ温泉ゆりの郷」を利用される大人の方に限り、従来より利用料を200円引き下げ、土日・祭日は800円、平日は600円で利用できます。ぜひ、みなさまのご利用をお待ちしております。

4月1日からの利用料金表

区分	土・日・祭日		平日	
	10:00～19:00	19:00～22:00	10:00～19:00	19:00～22:00
大人	1,000円	800円	800円	600円
小人	500円	500円	400円	400円

※小人は、4歳以上12歳未満です。

けんこう通信

年に一度の
健康チェック

平成 17年度 健康診査・検診の予定表

●胃がん検診 負担金 1,200 円

実施日	受付時間	場 所
7月11日	月	八郷町保健センター
7月14日	木	葦穂地区多目的研修センター
8月18日	木	園部地区コミュニティセンター
8月19日	金	東成井田園都市センター
8月22日	月	小桜地区公民館
8月23日	火	瓦会地区多目的研修センター
8月24日	水	恋瀬地区公民館
8月25日	木	林地区公民館
8月26日	金	小幡地区公民館

●基本健康診査 負担金 1,500 円

内容 身体計測、尿検査、血圧測定、眼底検査、心電図、血液検査（脂質、肝機能、貧血、血糖値）

実施日時			場 所
6月20日	月	午前9時30分～11時	林地区公民館
		午後1時30分～3時	
6月21日	火	午前9時30分～11時	瓦会地区多目的研修センター
		午後1時30分～3時	
6月22日	水	午前9時30分～11時	葦穂地区多目的研修センター
		午後1時30分～3時	
6月23日	木	午前9時30分～11時	吉生公民館
		午後1時30分～3時	片野集会所
6月24日	金	午前9時30分～11時	八郷町保健センター
		午後1時30分～3時	
6月27日	月	午前9時30分～11時	八郷町保健センター
		午後1時30分～3時	
10月3日	月	午前9時30分～11時	園部地区コミュニティセンター
		午後1時30分～3時	
10月4日	火	午前9時30分～11時	東成井田園都市センター
		午後1時30分～3時	
10月5日	水	午前9時30分～11時	鶴沼農村集落センター
		午後1時30分～3時	大増多目的センター
10月6日	木	午前9時30分～11時	恋瀬地区公民館
		午後1時30分～3時	
10月7日	水	午前9時30分～11時	小桜地区公民館
		午後1時30分～3時	
10月11日	火	午前9時30分～11時	朝日スポーツ交流施設
		午後1時30分～3時	小幡地区公民館
10月12日	水	午前9時30分～11時	小幡地区公民館
		午後1時30分～3時	

●乳がん・子宮がん検診 予約制

実施日	受付時間	場 所
8月29日	月	八郷町保健センター
8月30日	火	
8月31日	水	

検診	対象年齢	内 訳	料 金
子宮がん	25歳以上		1,000円
乳がん	30歳から39歳	視触診(年1回) 超音波検診(年1回)	2,000円
	40歳から56歳	視触診(年1回) 超音波検診(年1回) マモグラフィー(2年に1回)	3,300円
	57歳以上	マモグラフィー(2年に1回)	1,300円

●腹部超音波検査のみ 予約制

実施日	受付時間	場 所
12月1日	木 午前7～9時	八郷町保健センター

●総合検診 予約制

実施日	受付時間	場 所
12月9日	金 午前7～9時	八郷町保健センター

〈検査項目〉

胸部、肺がん検診、基本健康診査、骨粗鬆症検診、胃がん検診、腹部超音波検査



●その他の検診と料金

前立腺がん検査800円・肝炎ウィルス検査500円・結核検診 無料
・大腸がん検査500円・肺がん検査1,000円

●対象者の方には個人通知をしますが、通知がなくても受診できます。

図書室からのご案内

●開室時間●

午前 8 時 30 分から午後 5 時

○本の貸し出しは 1 人当たり 1 回 5 冊までです。
○貸し出し期間は 2 週間です。
土・日もご利用できます。

新刊図書ご案内

○一般図書

オトナ語の謎 糸井 重里
うまいもんどころ茨城 茨城新聞社
茨城の年中行事 茨城新聞社
陽気なギャングが地球を回す

伊坂 幸太郎

思うとおりに歩めばいいのよ

ターシャテューダー

日本人の死のかたち 波平 恵美子

ほんの少しのやさしさを 平井 信義

アンネの日記 アンス・フランク

魔の海に勝て！ 尾崎 哲夫

春話二十六夜岐かれ路 板東 真砂子

13歳のハローワーク

村上 龍 はまの ゆか

半農半×という生き方 塩見 直紀

アグリライフのすすめ 宮崎 猛

一本桜百めぐり写真集 森田 敏隆

旧水戸街道繁盛記(上) 山本 鉦太郎

〈女中〉イメージの家庭文化史

清水 美知子

子どもの心の基礎づくり 石田 一宏

スポーツは「良い子」を育てるか

永井 洋一

盲導犬クィールの一生 石黒 謙吾

自分が好きになっていく 高塚 人志

※図書室の未返却本があります。お心当たりの方は、返却していただけるようお願いいたします。

八郷町立中央公民館
電話 43-6262



乳幼児健康診査予定表

町では、乳幼児の健やかな健康を願って、下記の日程で健康診査を実施します。

各種健康診査	実施日	対象月齢
1歳児健康診査	4月26日(火)	平成16年2月28日から4月9日生
	6月7日(火)	平成16年4月10日から5月25日生
	7月19日(火)	平成16年5月26日から7月17日生
	9月6日(火)	平成16年7月18日から9月2日生
1歳6カ月児健康診査	4月19日(火)	平成15年9月15日から10月19日生
	5月31日(火)	平成15年10月20日から11月20日生
	6月28日(火)	平成15年11月21日から12月28日生
	8月2日(火)	平成15年12月29日から平成16年1月27日生
	9月13日(火)	平成16年1月28日から3月6日生
2歳児歯科健康診査	4月25日(月)	平成15年3月7日から4月10日生
	5月30日(月)	平成15年4月11日から5月18日生
	7月5日(火)	平成15年5月19日から7月5日生
	8月4日(木)	平成15年7月6日から8月1日生
	9月26日(月)	平成15年8月2日から9月23日生
3歳児健康診査	4月20日(水)	平成14年1月23日から3月10日生
	5月18日(水)	平成14年3月11日から4月30日生
	6月29日(水)	平成14年5月1日から6月3日生
	7月20日(水)	平成14年6月4日から7月18日生
	9月7日(水)	平成14年7月19日から9月6日生

※表は、4月から9月まで前期分の予定です。

日程が変更になる場合は、広報やきとでお知らせします。



●問い合わせ先

八郷町保健センター
電話 43-6655

おいしい予防食で健康づくりを

八郷町食生活改善推進員連絡協議会（桜井裕子会長）が予防食発表会を3月3日に開催しました。食生活を通して健康づくりを推進するヘルスメイト（同推進員の愛称）の皆さんが、1年間の活動の総まとめとして毎年行っているもの。

地区ごとに、それぞれのテーマに沿った病気予防食や、1年間の活動内容についての発表が行われました。柿岡地区は老人食、小幡地区は骨粗鬆症予防食、葦穂地区は高血圧予防食、恋瀬地区は幼児のおやつ、瓦会地区はがん予防食、園部地区は高脂血症予防食、林地区は糖尿病予防食、小桜地区は貧血予防食を発表。発表のあと、一般の皆さんが予防食を試食しました。「とてもおいしい」と好評で、バイキング形式に並べられた料理はあっという間になく



なっていました。

最近、食生活の重要性が盛んに言われています。毎日おいしく、健康な体と心をつくる食事ができたらいいですね。今回発表された予防食のレシピを知りたい方は、保健センター（TEL43-6655）までお気軽にご連絡ください。



北川さんの寄付で東成井小の施設など充実

故・北川正太郎さん（東京都在住）が生前の昨年1月に、北川さんの母校である町立東成井小学校（田澤恵美子校長）の施設や備品などの充実に役立てて欲しいと、町に1,000万円を寄付。同校では平成16年度に、北川文庫の設置、体育館への電動スクリーンの設置、駐車場の舗装などを実施しまし

た。その他さまざまな備品が整備され、授業などで活用されています。



ゴルフコンペで寄付

林地区公民館（加藤嵩公民館長）主催のチャリティゴルフ大会が3月15日にやさと国際ゴ



ルフ倶楽部で開かれ、町社会福祉協議会に42,500円を寄付しました。林地区公民館事業の一環で、林地区に在住または勤務している方々の参加のもと、2年前から開催しています。今年は56名が参加。

これらの寄付は、町の福祉増進のために役立てられます。



このほど、石岡地方の市町村（石岡市・八郷町・旧千代田町・美野里町・玉里村）と県の協力により、無料開放が実現。今後、石岡地方のますますの発展が期待されます。

たしてきました。

勢の関係者が出席。最後の有料通行者には花束を贈呈。くす玉を割った

また、アトラクションとして八郷太鼓「夢ひびき」が勇壮な演奏を披露

式典には、近隣市町村をはじめ大勢の関係者が出席。最後の有料通行者には花束を贈呈。くす玉を割った

石岡有料道路無料開放

石岡有料道路の無料開放記念式典が3月30日に同道路管理事務所で行われ、式典終了後、通行料金が無料化されました。

県民のための健康管理講座開催

県民のための健康管理講座が、3月3日に中央公民館で開催されました。健康増進と医療意識の向上を図ることを目的に、財団法人桐仁会と八郷町が共催。筑波大学大学院人間総合科学研究科の山田信博教授ら3人を講師に迎え、「生活習慣病とは、高脂血症と言われたら、糖尿病の怖い合併症を防ぐには」と題する講演が行われました。

生活習慣病とは高脂血症、高血圧症、糖尿病など、誤った生活習慣によって引き起こされる疾患の総称。血糖の高い状態が続く糖尿病は、発病初期は自覚症状がないため気付かず、網膜症や腎症、神経障害などの怖い合併症を招くほか、動脈硬化を起こしやすくなります。動脈硬化が進むと、血液の流れが悪くなり、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こします。

もし糖尿病になってしまったら、食事・運動・薬で血糖値をコントロールしていかなければなりません。山田



教授は「予防と早期発見が大切です。健康診断をきちんと受けて情報を的確に把握し、正しい生活習慣を守ること。努力でかなり予防できます。ただし、甘く考えると痛い目に遭う」と言います。

講演の後に質疑応答の時間が設けられ、会場からは「糖尿病になったら、薬を飲み続けなければならないのか?」「散歩、ジョギングなどの運動はいつやったら効果があるか?」などの質問が出ました。ちなみに、運動は食後1～2時間経過した頃が一番効果があるそうです。

若者から年配者まで野焼きを楽しむ

筑波山万葉火祭り実行委員会（高橋良晴代表）主催による「筑波山万葉火祭り」が、4月1日につくばねオートキャンプ場で行われ、約30名の参加者が野焼きを楽しみました。

野焼きに先立って、参加者たちは3月13日に粘土で作品を制作。陶器やオカリナなど、各自、思い思いの陶作品を形づくりました。そして今回は、いよいよ作品を野焼きする工程に。もみがらと薪で長時間かけてじっくりと焼き上げました。

この日は、筑波大学フォルクローレ愛好会のメンバーも参加し、「コンドルは飛んで行く」などの曲を演奏。参加者たちは野焼きの火を囲み、南米アンデス地方の楽



器の奏でる音色に聴き入りました。その後、一行は会話を弾ませながらバーベキューに舌鼓を打ちました。



八郷TBG選手権大会開催

第7回八郷TBG（ターゲットバードゴルフ）選手権大会が3月19日に総合運動公園で開催されました。当日は天候に恵まれ、平均年齢70歳の男女会員36名の参加のもとに、楽しい一日を過ごしました。結果は次のとおりです。

男子の部▽優勝 海野重俊（大増）
▽準優勝 高橋邦雄（山崎）**▽三位** 久保田芳男（山崎）**▽四位** 潮田 敏（大増）**▽五位** 長谷川昭一（大増）
女子の部▽優勝 岡本とく（大増）
▽準優勝 底節子（上尊）**▽三位** 石田てる子（大塚）

カーブミラー寄付される

恋瀬地区金ヶ沢区に岩田勝見さん（65）の善意により、カーブミラーが設置されました。設置された場所は、交通量も多く集落の皆さんから感謝されています。

広報係からのお知らせ

広報やさとの14・15「みんなの広場」習字コーナー、やさと文芸わたしも一言、イラストへの投稿をお待ちしています。





●皆さんが作るページです。
作品をお寄せください。

習字コーナー

評 日本教育書道連盟審査員 岩波芳水

小幡小三年 市村真央

内外

八郷六級市村真央

どっしりと元気のあるすばらしい作品です。将来が楽しみです。

小幡小四年 桜井歩美

羊毛

八郷初段桜井歩美

大きな動きで伸び伸び書けた優秀作です。名前もよく書けています。

やわやわ文芸

短歌

大塚 誠 選

長生きにあやかるようと桐の下駄好み選べと叔母は下さる

月岡 萩原 照子

早春の陽射しに微笑む離達に今年も会はむと真壁路を行く

山崎 荒井 幸子

なんとなく肌身にしみる風なれと梅のつぼみも日毎ふくらむ

柴内 飯島よう子

俳句

綿引 鼓峰 選

霜柱踏んで大地の軋む音

瓦谷 萩原 梨郷

さががけて山ふところの梅盛り

柿岡 野山 貞子

急逝の孫の春星見つ涙

上曾 鈴木 明子

俚謡

白田 正源 選

お酒飲むたび氣持が晴れる父が形見の古徳利

青田 関 清志

温かい陽差しに根雪も解けて勇む南部の三春駒

下林 小野瀬午風

古稀を越えても鋤取る父は農が暮らしの土根性

下林 谷島 清風

「わたしも一言」

い よいよ高校も卒業!! 次の目標に向かって一步一步努力していきたいと思えます。お母さん三年間弁当作りありがとう。うれしかったよ。 P N 学校大好き

広 報やさと2月号「保健師の一口メモ」のこたつの話を拝見し、子供の頃の暖かなこたつを懐かしく感じました。母の手作りの布団の模様、中にもぐってしかられたり、かるた遊びでけんかをしたり、小さなこたつの四角の中に、たくさん、たくさん、思い出が広がります。家族の揃う食卓が勉強機に変身? 狭いながらも、楽しいこたつ。今は豊かな物や忙しくしがこたつを淋しくしております。災害に遭った雪深い所の方々を思つと、本当にもつたないです。

人 は皆、何かの悩みを持ち乍ら果てしない片道切符の旅をしています。だから、「いきる」ということは

「つらい」とこと昔から云われるのでしょうか。皆、生きるために厳しい峠に向かって登らなければなりません。しかし、苦しみも悲しみも、考え方を変えれば楽になれるはず。苦勞の涙は、楽になるための涙坂だと考えればよいでしょう。

私も古希に向つてその峠を越えようとしている途中ですが、ボランティア活動の一つの生き甲斐とし、あたたかいふれあいを大切にしています。その会が、『童謡ひばり会』歌や踊り、又創作もするのですが、失敗もすれば笑いがあり、それがまた楽しい。生き甲斐療法には、笑いの多い生活を心がけること、此れに尽きると思っています。

また、何をするにも準備をして、体験もして、反省しながら、皆で諦め合うサークルは精神的な栄養分となり、得るものがあるように思います。

今年も、人々同士の輪を広め、出会いを大切に、気持ちのいい笑いのある生き方で前向きに過ごせたらと思います。

下林 小山秀子

みんなの広場

- ⑥ いちごを飾る。
- ⑤ パイ皿にフィリングを流し入れ、ブルーベリーを飾り、冷凍庫で約3時間冷やし固める。
- ④ ボウルに生クリームとグラニュー糖を入れ、とろりとするまで泡立て、ヨーグルトを混ぜ、フィリングを作る。
- ③ ボウルに①と②を入れ、しつとりするまで混ぜ、パイ皿にきちつと敷き詰める。
- ② パターを耐熱容器に入れ、電子レンジで約50秒加熱する。
- ① チョコレートクッキーをビニール袋に入れ、めん棒で叩いて、あずき粒位の大きさにする。

【材料4人分】※直径16cmのパイ皿1台分
 〈パイ台座〉○チョコレートクッキー（市販品）100g ○バター 20g
 〈フィリング〉○生クリーム 80cc ○いちごヨーグルト 240cc ○グラニュー糖 大さじ1
 〈飾り〉○いちご 適宜 ○あれば、冷凍ブルーベリー 適宜

【作り方】

フローズン ストロベリー ヨーグルト パイ



食生活改善推進員（ヘルスメイト）
 小田島 真理（大塚）

わたしの手料理



イラスト



P.N コンベイトウ



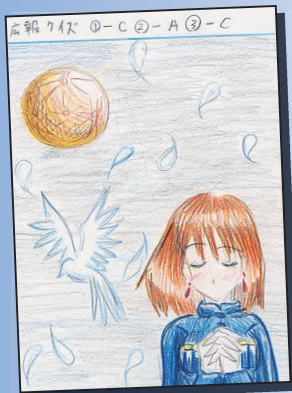
柿岡 小松崎理沙



P.N サクラ



小野越 鴻巣遥



P.N ナウシカ



P.N まりも

わが家の アイドル

アイドル

山崎

君島

あおい ちゃん

平成15年3月6日生まれ
 父 勝徳さん 母 真由美さん



♡ 家族からの一言

歌とおしゃべりが上手で、電話でお話するのが大好きな女の子です。あいさつも毎日元気しています。お出掛けするときは、お気に入りのぬいぐるみといつも一緒。お天気のいい日は、お兄ちゃんと弟とお外で元気に遊んでいます。

思いやりのある、優しい子になってね。

広報クイズ 205

全問正解者のなかから抽選
で素敵な賞品が当たるよ

3つの答えの中から正解を選びハガキに書いて
送ってください。

①国保加入者が町発行の受診券を持って人間
ドックを受診すると、町からいくら助成金が支
払われますか？

A- 25,000円 B- 15,000円 C- 10,000円

②平成17年度の一般会計の予算総額はいくら
ですか？

A- 92億6,000万円 B- 9億2,600万円
C- 62億6,000万円

③食生活改善推進員の愛称はなんですか？

A-ヘルスメイト B-ハウスメイド
C-フードコーディネーター

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ205と書き、答えの記
号(例①-A)、住所、氏名、年齢、世帯主名(小
さいお子さんの場合はご記入ください)と「私
もひとつ」へのご意見や広報の感想などを
書いて送ってください。イラストなども大歓迎。
町外にお住まいの方も応募できます。

☆締切日 平成17年5月15日(当日消印有効)

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿岡 5680-1

八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙6月号

【広報クイズ203の当選者の発表】

正解は①-C、②-A、③-Cでした。応募
総数51通、正解51通の中から次の10人が
当選しました。

入江悠(大増) 鴻巣遥(小野越) 坂本きみ子(太田)
田口希美子(柿岡) 友部孝紀(太田) 長谷川和
夫(大増) 菱沼恵美(月岡) 藤代津奈子(小山田)
溝上平三郎(柿岡) 渡辺たか子(片野)【敬称略】

これからの「広報やさこ」
をご愛読くださるようお願い
します。
(W)
もしかして異動かも・・・
という期待むなしく、引き続
き広報を担当させていただく
こととなりました。秋には石
岡市と合併し、「広報やさこ」
は約50年の歴史に幕を閉じま
す。残り少ない広報紙発行に
力を入れて頑張っていきたい
と思いますので、どうぞよろ
しく願います。
(K)

新「石岡市」^{10月1日}誕生に向け 県知事に合併申請

3月30日、石岡市と八郷町は、平成17年10月1日に新「石岡市」
を誕生させるため、合併申請書を県知事に提出しました。

石岡市と八郷町は、3月7日の合併協定調印式、3月10日両市
町議会での合併関連議案の議決を経て今回の申請となりました。
当日、横田凱夫石岡市長と菊地武雄八郷町長が、県庁知事室を訪
れ、橋本昌茨城県知事に合併申請書を手渡しました。



県庁で橋本知事(右)に申請書を提出する、菊地町長(中央)と横田市長(左)

新「石岡市」誕生まで

■茨城県知事へ合併申請 平成17年3月30日

■茨城県議会での議決

■茨城県知事の決定

■総務大臣への届出

■総務大臣の告示

■新「石岡市」誕生

平成17年10月1日

編集室

春、桜の季節は、進学、入
学、転勤の季節でもあります。
役場でも4月1日付の定期異
動があり、今月号が最後の編
集となりました。

これまで、広報紙を通じお
世話になった皆さんにお礼申
し上げます。

広報の取材を通して町内
を歩き回った4年間、町民の
皆さんがいっききと暮らす姿
や、町の持つ自然環境のすば
らしさに数多く出会うことが
できました。これらを広報で、
もっと紹介したかったと後悔
しています。

これからも、「広報やさこ」
をご愛読くださるようお願い
します。
(W)

もしかして異動かも・・・
という期待むなしく、引き続
き広報を担当させていただく
こととなりました。秋には石
岡市と合併し、「広報やさこ」
は約50年の歴史に幕を閉じま
す。残り少ない広報紙発行に
力を入れて頑張っていきたい
と思いますので、どうぞよろ
しく願います。
(K)